

スマートフォンやタブレット端末を用いた授業動画の作り方

1. スマートフォン、タブレット端末等を準備してください。
各校の環境に応じて、デジタルビデオカメラ等でも構いませんが、配信する際、P Cへの取り込み等が必要になります。



スマートフォンやタブレット端末を用いた授業動画の作り方

2. スマートフォン、タブレットで動画撮影できる状態にします。（操作方法は説明書等をご覧ください。）

3. 撮影を行います。

□ 講義形式の撮影をする場合は

→【3. - 1】へ

□ 板書計画をクローズアップした撮影をする場合は

→【3. - 2】へ

スマートフォンやタブレット端末を用いた授業動画の作り方 ～講義形式バージョン～

【3. - 1】

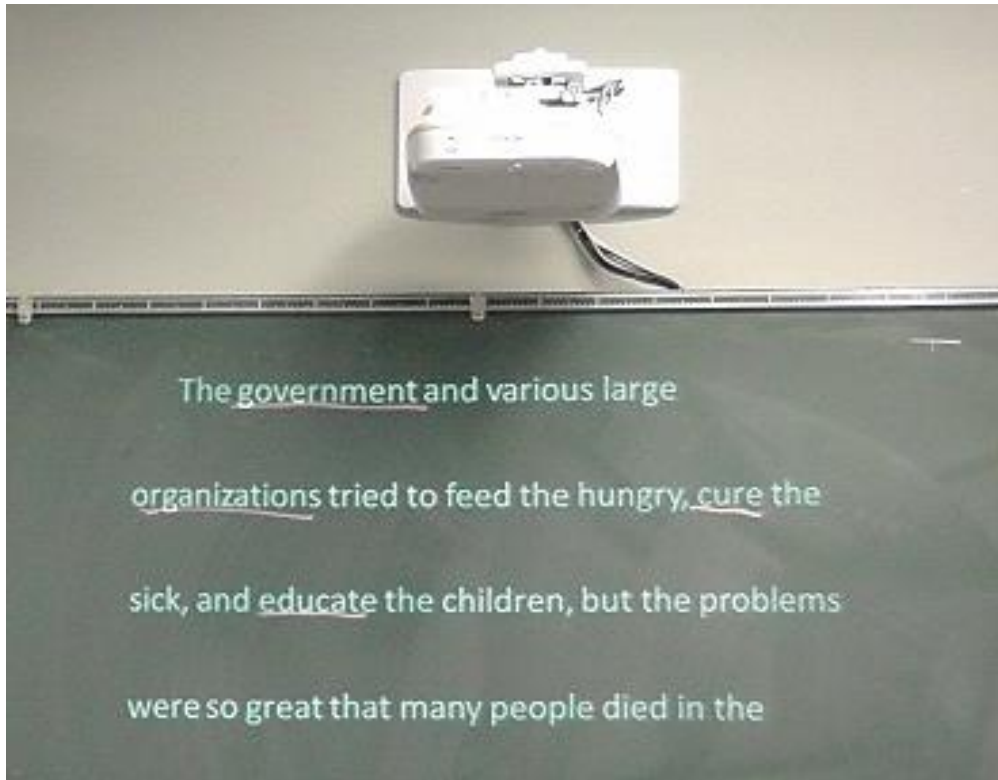


①は、タブレット等の設置場所です。黒板と授業者が画面に納まる位置を確認し、タブレット等の高さを固定させています。写真では撮影者、被撮影者がいますが、1人でも撮影は可能です。

②の教卓上に、ICレコーダーを置いています。タブレット等とは別にICレコーダーで授業者の声を録音し、タブレット等で撮影した動画とICレコーダーで録音した音声を合成編集すると、授業者の発話がより鮮明になります。

※動画編集アプリケーションソフトは、各校の状況により異なります。

スマートフォンやタブレット端末を用いた授業動画の作り方

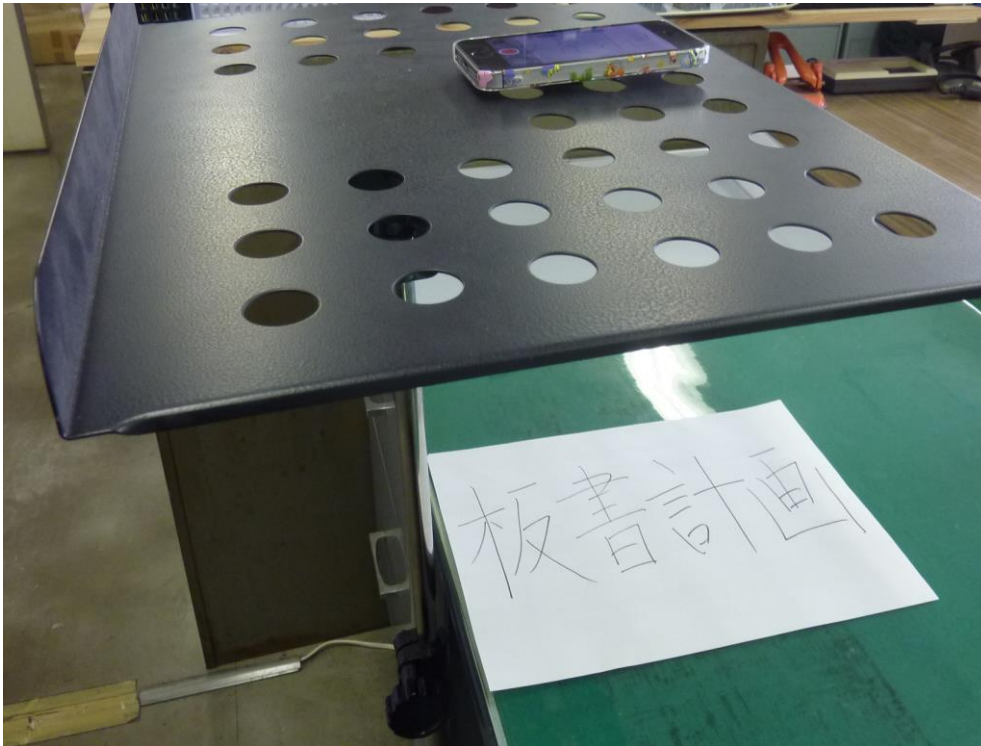


プロジェクターが設置されている環境であれば、板書の代わりにパワーポイントを用いる等、工夫できます。

プロジェクターから投影された板書

スマートフォンやタブレット端末を用いた授業動画の作り方 ～板書クローズアップしたバージョン～

【3. - 2】



タブレット等を譜面台に置き、
撮影しています。
「板書計画」と書いている紙の
部分が、板書の想定です。

ここに授業者が説明しながら
文字を書き加える等し、動画を
撮影します。

スマートフォンやタブレット端末を用いた授業動画の作り方 ～板書クローズアップバージョン～



教卓と机を使って、撮影することもできます。

タブレット等との距離が近いので、動画に授業者の声がしっかりと入り、手軽に撮影できます。

スマートフォンやタブレット端末を用いた授業動画の作り方

4. 動画の編集については、スマートフォンやタブレット等で行うか、PC等にデータを移動して編集して下さい。編集後、アップロードとなります。
5. 「YouTube」へのアップロードの方法については、別紙を参照してください。